

## 大株主ポドバス氏との面談内容の公開

エンゲージメントプラットフォーム「TUNAG（ツナグ、<https://biz.tunag.jp/>）」を開発・提供する株式会社スタメン（東京本社：東京都千代田区、代表取締役：大西 泰平）は、新たに大株主となったヴォイチェフ ヤクブ ポドバス氏が東京本社を訪れ、代表の大西と面会したことをお知らせします。今回の面談では弊社への投資に至った背景や、今後に期待することなどについてディスカッションを実施しましたので、その内容を一部公開いたします。



### ポドバス氏との面談内容（一部抜粋）

1. （大西）日本の多くの上場企業の中で、どのようにして当社に着目し、何が最初に注目するきっかけとなったのでしょうか。

（ポドバス氏）私は、スタメン社の主力製品であるTUNAG（会社と従業員、従業員同士をつなぎ、仕事面でもプライベート面でも活力を与えるソフトウェア）が日本社会にとって非常に有益だと考えています。仕事が人生において大きな意味を持つ日本において、職場での満足度を向上させることは重要な課題であり、TUNAGはそれに取り組んでいます。このようなツールは、今後の日本社会の発展や従業員のキャリア開発にとって不可欠です。TUNAGがもたらすポジティブな社会的影響と、日本のソフトウェア業界でも最高レベルの持続的な収益成長率を併せ持つことが、スタメン社を投資先として際立たせています。

## 2. （大西）投資基準について、考慮されている具体的な定量的基準はありますか？

（ポドバス氏）企業の製品価値と社会的影響力を評価することに加えて、私は2つの主要な定量的基準に注目しています。一つは事業指標で、MRR/ARR成長率、解約率、総市場規模（TAM）です。もう一つは財務指標で、フリーキャッシュフロー（FCF）マージンのトレンド、自己資本利益率（ROCE）、投下資本利益率（ROIC）などが重要です。スタメン社のようなハイパーステートフェーズにある企業の場合、MRRと売上高の成長を最優先すべきであり、マージンの改善は会社の成熟とさらなる規模拡大に伴って自然についてくるものと考えています。

## 3. （大西）当社への投資を決定する際の主要な投資原則や具体的な基準をお聞かせいただけますでしょうか。

（ポドバス氏）スタメン社への投資決定に至った要因は、TUNAGの強力なMRR成長率（前年比40%以上）と、毎月最高記録を更新し続ける顧客数の増加でした。この一貫した成長に加え、フリーキャッシュフローがプラスであることと配当方針が定められていることから、スタメン社は将来的に配当成長が期待できる企業だと位置付けています。さらに、社会にポジティブな影響を与えるビジネスモデルで収益を上げているという事実も重要です。

## 4. （大西）当社の将来への期待、特に継続的な収益成長と利益創出に関する見解をお聞かせください。

（ポドバス氏）長期的な成功の鍵は主力製品とブランドへの強い注力を維持することだと考えています。主力サービスの成功後、異なるブランドで次々と新製品を立ち上げ、多角化を進めすぎた結果、最終的に成長が鈍化するケースが多く見られました。スタメン社には、無関係な製品カテゴリーに進出するのではなく、新機能、ソリューション、追加の有料パッケージを追加することで、既存の基盤の上にTUNAGを中心とした将来の取り組みを続けてほしいと思います。中心となる製品の機能を拡張し、ARPU（顧客あたりの平均収益）を増加させるマルチモジュールアプローチを採用する企業は、持続的な長期的成功を収めることが多いです。スタメン社の経営陣がこの戦略的焦点を理解していることを確信しており、すでに素晴らしい成長軌道に乗っているため、会社の財務的な将来に関して大きな期待を寄せています。

## 当社代表取締役社長CEO 大西泰平よりコメント

このたび、当社の事業にご賛同いただき、ヴォイチェフ ヤクブ ポドバス様が大株主としてご参画いただく運びとなりましたことを大変光栄に思います。今回のご支援は、当社サービスや事業ビジョンおよび成長率が国際的に評価された結果であると受け止め、そのご期待に胸を張ってお応えできる企業であ

るべく、これまで培った基盤を一層強固なものとしつつ、スタメングループ全体で新たな価値を創出するべく全力で取り組んでまいります。

## TUNAGについて

A promotional banner for TUNAG. The top half has a blue background with white text: "人と組織に「働きがい」を。" and "エンゲージメント向上を支援する". Below this is a white horizontal band containing the TUNAG logo (a blue square with a white icon) and the word "TUNAG" in large blue letters. Underneath the logo are eight rounded rectangular buttons with blue borders and white text, arranged in two rows: "社内掲示板", "web社内報", "理念浸透", "サンクスカード", "社内チャット", "ワークフロー", "福利厚生", and "組織診断". To the right of the buttons are two smartphones displaying the TUNAG app interface. A yellow circular badge on the right side of the banner contains the text "利用中企業数 1,000社以上!" and "2024年11月時点".

TUNAG（ツナグ）は、組織の生産性向上や離職率の低減を目的に、社内コミュニケーションと情報共有を促進し、従業員エンゲージメントを向上させるために開発されたプラットフォームサービスです。現在利用企業数は1,000社・利用ユーザー数は100万人を突破しています。

豊富な機能を活用した組織課題解決の取り組み実績を元に、「社内コミュニケーション活性化」「ビジョン浸透」「カルチャー醸成」「業務効率化」などあらゆる組織の課題解決をサポートします。

### ▼TUNAGでできること（一部ご紹介）

会社からのお知らせ / WEB社内報 / 社長メッセージ / サンクスメッセージ / 1on1 / 日報 / 社内ポイント / 社員プロフィール・自己紹介 / 社内表彰 / 研修・マニュアル / 社内教育用テスト / 組織診断 etc…

今後もTUNAGでは、現場で働く方々の「働きがい」を向上する機能の開発・提供を進めてまいります。

資料請求：<https://go.tunag.jp/l/900371/2024-10-07/k9gd7>

公式サイト：<https://biz.tunag.jp/>

導入事例：<https://biz.tunag.jp/case>

## 株式会社スタメンについて

「一人でも多くの人に、感動を届け、幸せを広める。」を経営理念に、2016年に創業。その後順調な事業拡大により2020年12月に株式上場。HR Tech領域のサービスである「TUNAG」をはじめとした、複数のサービスを展開しています。

会社名：株式会社スタメン

代表者：代表取締役社長 大西 泰平

東京本社：東京都千代田区神田錦町2-2-1 KANDA SQUARE 11F

名古屋本社：愛知県名古屋市中村区下広井町1-14-8

創業：2016年8月

従業員数：105名（2024年9月末時点の単体正社員数）

証券コード：4019

URL：<https://stmn.co.jp/>

---

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000281.000023589.html>

株式会社スタメンのプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/23589](https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/23589)